

アルバーZ
ALUVERZ

アルミ製折り畳み作業台 DT-170

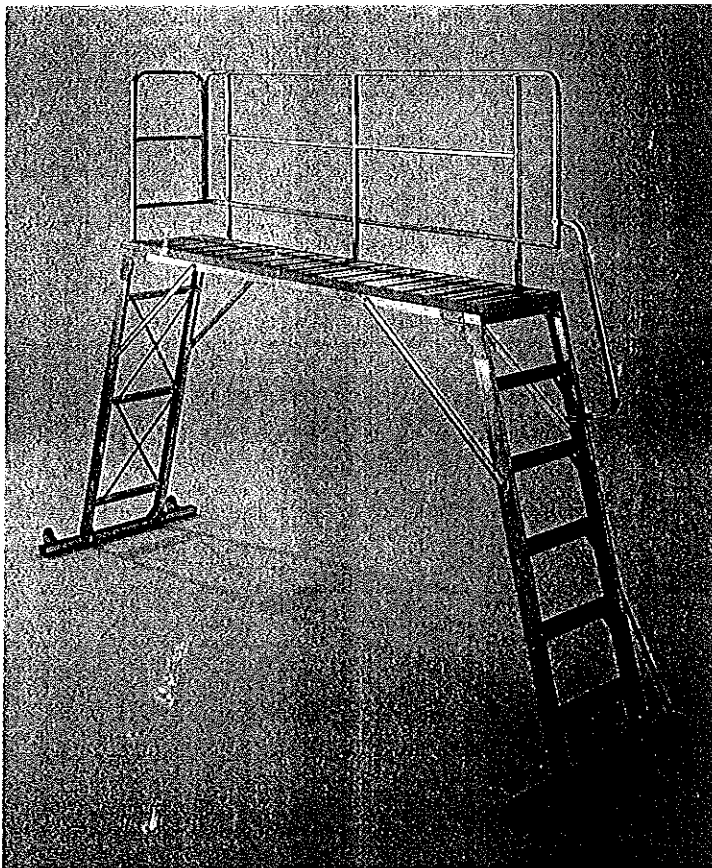
取扱説明書

このたびは、ハセガワのアルミ製折り畳み作業台DT-170型をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。製品を安全にお使いいただくために取扱説明書をよく読んでご使用願います。

折り畳み作業台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、折り畳み作業台の安定した状態を確認してください。

この取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

(取扱説明書は読まれたあとも保管しておいてください。)



表示マークについて
取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

△危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

△注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

もくじ

1. 使用条件について	2
2. お使いになる前に	2
3. 持ち運ぶときは	2
4. 設置する場所について	2
5. 作業台にするとき	3
6. 登り降りや作業するとき	3
7. 各部のなまえ	3
8. ご使用前の点検	4
9. 部品・付属品	5
10. 折り畳み作業台の組み立て方法	5
11. 折り畳み作業台の折り畳み方法	8

1 使用条件について

- ⚠ **警告** 作業台としての用途以外の使いかたをしないでください。
この製品はトラックやバスの洗車や修理をするときの「作業台」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、重大な事故の恐れがあります。
- ⚠ **警告** 使用荷重は最大100kgf・1000Nです。
体重が100kgを超える人や、体重と背負う荷物の合計重量が100kgを超えるときは、使わないでください。
- ⚠ **注意** 身体が下記の状態のときは、使わないでください。
●疲れているとき
●薬やお酒を飲んだとき
●病気や妊娠しているとき
●身体に異常を感じるとき
身体のバランスが保てず、事故の恐れがあります。
- ⚠ **注意** 作業に適した服装で使ってください。
作業中に製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装では作業しないでください。
- ⚠ **注意** この製品を人に貸すときには、取扱説明書も共に貸し出してください。

2 お使いになる前に

- ⚠ **警告** 使う前には、「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
異常があるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

3 持ち運ぶときは

- ⚠ **注意** トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。
製品に亀裂が入り、重大な事故の恐れがあります。
- ⚠ **注意** 引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

4 設置する場所について

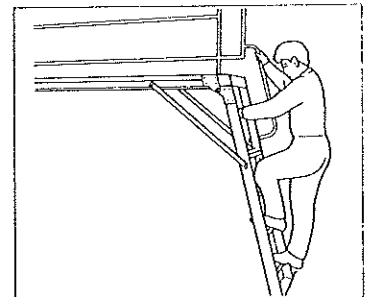
- ⚠ **危険** 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。
この製品は電気を通しますので配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。
- ⚠ **警告** 折り畳み作業台が安定しない地面や床には、設置しないでください。
地面や床が下記の状態では、折り畳み作業台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。
●柔らかい地面で、折り畳み作業台が地面に埋もれていく場所
●段差があったり、凹凸があって安定しない場所
●折り畳み作業台が、ガタツク場所
●傾斜している地面や床
●その他、安定しない場所
- ⚠ **警告** 地面や床が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。
●滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上
●コンクリート・アスファルト以外の濡れている床
●積雪や凍結した場所
●砂、ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床
●その他、滑りやすい場所
- ⚠ **注意** 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。
足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、事故の原因になります。
- ⚠ **注意** 雨の中や風の強い場所に設置しないでください。
濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、事故の原因の恐れがあります。

5 作業台にするとき

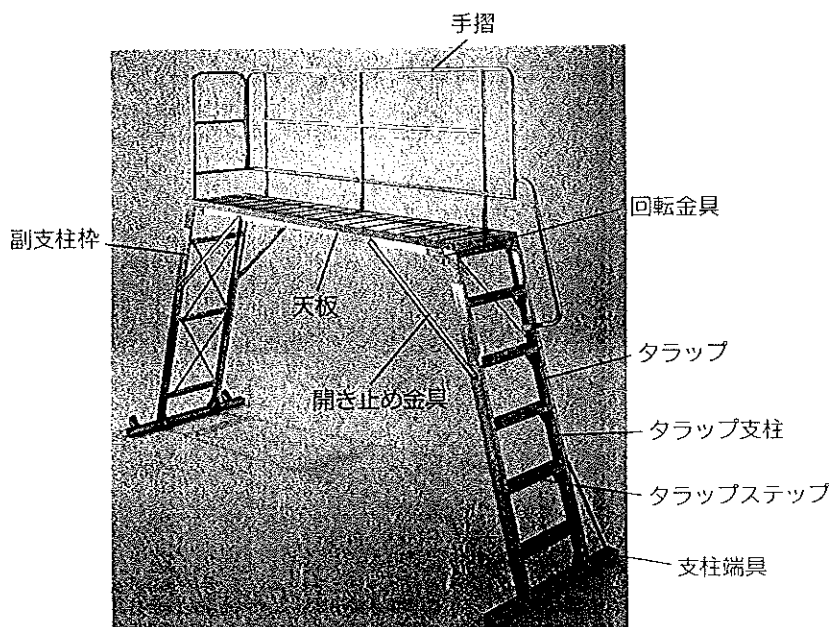
- ⚠ 警告 4ヶ所の開き止め金具をボルト・ナットで確実に締め付け、固定していることを確認してください。
開き止めの固定が不十分で使うと、脚が固定されず、転落事故の恐れがあります。
- ⚠ 警告 脚立を開くとき、回転金具や開き止め金具の回転部で、手をはさまないように注意してください。
ケガをする恐れがあります。
- ⚠ 警告 手摺は所定の位置にボルト・ナットで確実に締め付け、固定してください。
手摺の固定が不十分で使うと、転落事故の恐れがあります。

6 登り降りや作業するとき

- ⚠ 警告 副支柱枠は登り降りしないでください。
副支柱枠を登り降りに使うと、補強材で足をひっかけ転落事故を起こす恐れがあります。
- ⚠ 警告 作業中、作業台の上で車のボディを押しったり引いたりしないでください。
ボディを無理に押しったりすると、その反動で作業台が転倒し転落する恐れがあります。
- ⚠ 警告 同時に2人以上乗らないでください。
作業台が不安定になり、転倒や転落する恐れがあります。
- ⚠ 警告 作業台を背にしたり、手放して登り降りしないでください。
身体が不安定になり、転倒や転落する恐れがあります。
- ⚠ 警告 作業台の天板から横に身体を乗り出して、作業しないでください。
身体を乗り出すとバランスをくずし、転落する恐れがあります。
- ⚠ 警告 身体の安定が得られないような荷物を持って、登り降りしないでください。
バランスをくずし、転倒や転落する恐れがあります。
そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。
- ⚠ 警告 手摺にもたれかかったり、足をかけたりしないでください。
手摺が変形したり、バランスをくずし、転倒や転落する恐れがあります。
- ⚠ 警告 登り降りするときは必ず手摺とステップを持ってください。
手摺を持たないとバランスをくずし、転落する恐れがあります。



7 各部のなまえ



8 ご使用前の点検

作業台をお使いになる前には下記の点検を行い異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは正しい処理をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ①ステップにグリース・油・雪・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱の曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ③天板の曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ④ステップの曲がりがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑤各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑥リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑦支柱端具がすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しい支柱端具と交換してください。

2. 下記の箇所を触って点検してください。

- ①各段のステップをねじってみて、ガタガタしていないか点検してください。ガタガタしている場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ②天板のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがあるときはリベットのゆるみや外れが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。

3. タラップを開閉して、下記の点検をしてください。

- ①スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは、左右の回転金具に泥やセメント・ゴミの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。
- ②左右の回転金具のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがあるときは、回転金具のゆるみや外れが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。
- ③左右の開き止め金具は、ボルト・ナットで確実に締め付けられ、固定できますか。できないときは、絶対に使わないで弊社までご相談ください。

4. 手摺を取り付け、下記の点検をしてください。

- ①手摺の変形はありませんか。変形があるときは正しく手摺が取り付けできません。
- ②手摺はボルト・ナットで確実に締め付けられ固定できますか。できないときは、絶対に使わないで弊社までご相談ください。

長谷川工業株式会社

〒553 大阪市福島区海老江7丁目23-4 TEL(06)458-6591(代) FAX(06)458-6598

お客様相談室 TEL 06-458-5030

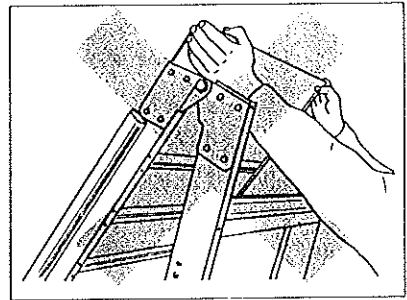
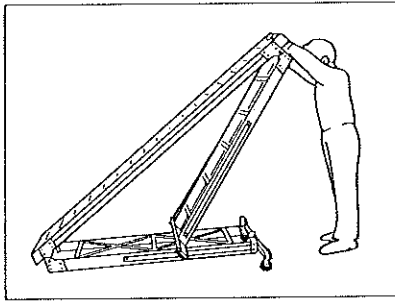
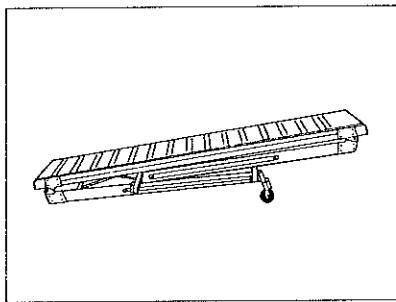
9 部品・付属品

組み立てる前に以下の部品・付属品があるか確認して下さい。

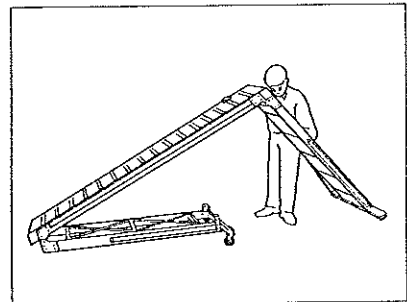
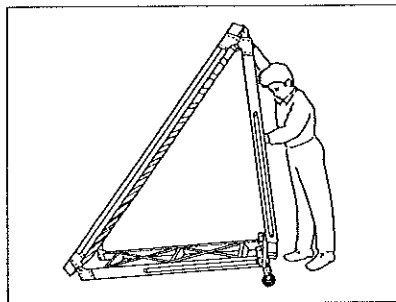
名 称	員 数		
本体	1	1梱包	
手摺 (大)	1	}	
手摺 (小)	1		1梱包
タラップ手摺	1		
六角ボルト M6 X 35	6	手摺 (大) 取り付け用	
六角ボルト M6 X 65	3	タラップ手摺・手摺 (小) 取り付け用	
六角ボルト M6 X 40	1	タラップ手摺取り付け用	
六角ボルト M6 X 20	1	手摺 (小) 取り付け用	
六角ナット M6 (緩止付)	11		
平ワッシャ M6用	22		
取扱説明書	1		

10 折り畳み作業台の組み立て方法

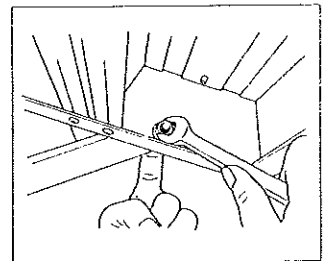
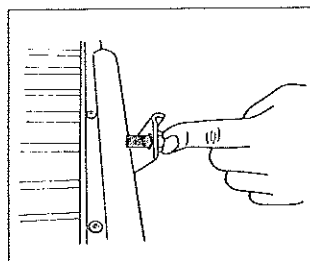
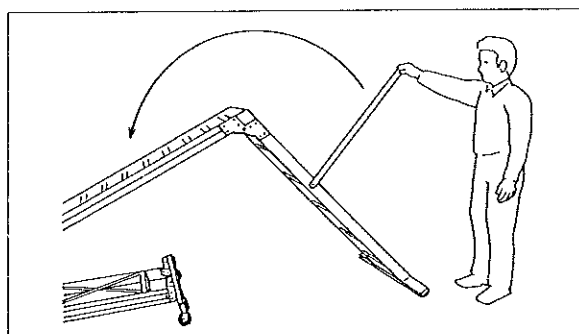
1. タラップ(キャスターが取り付けられていない方)側の天板の端を持ち上げます。
天板を持ち上げる時は、天板の中央部を持ってください。端を持つとタラップ支柱で手をはさみケガをする恐れがあります。



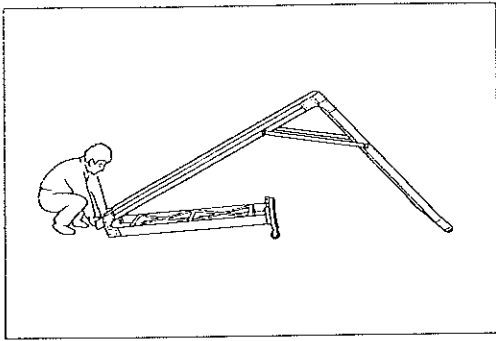
2. 天板を持ち上げながらタラップが止まる位置まで引き出します。



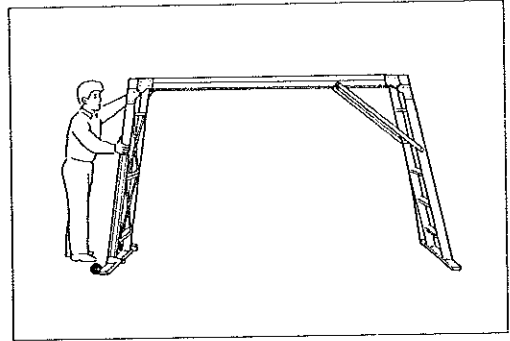
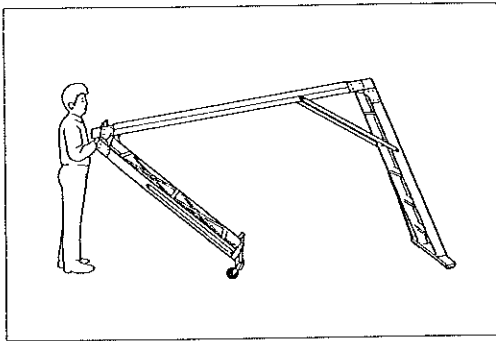
3. 支柱の開き止め金具の下部固定ナットをゆるめ、天板の穴に合わせボルト・ナットで固定します。ボルトのネジ部が開き止め金具から完全に出るようにしてください。左右2本の開き止め金具を固定してください。



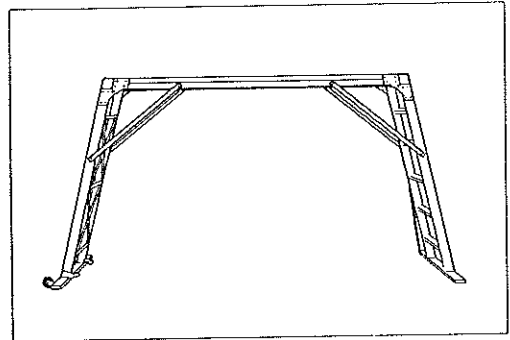
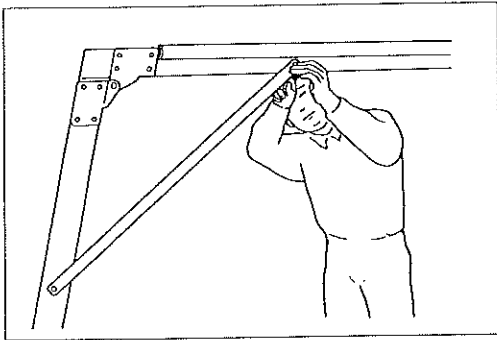
4. 副支柱枠(キャスターが取り付けられている方)側の天板の端を持ち上げます。



天板を持ち上げながら副支柱枠が止まる位置まで引き出します。

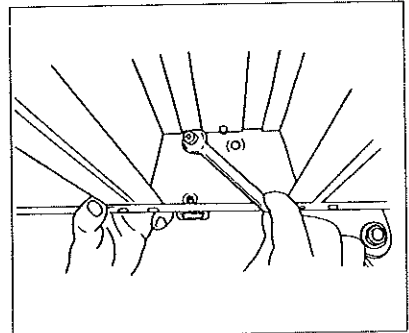
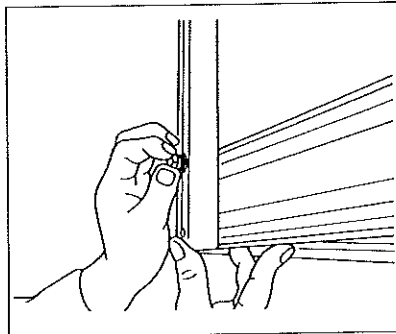
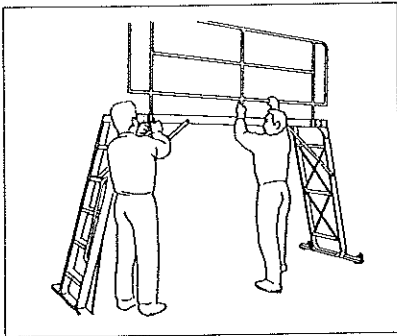


5. 3.と同じ要領で左右の開き止め金具を固定します。



6. 手摺を取り付けます。(ここは必ず2人で作業してください。)

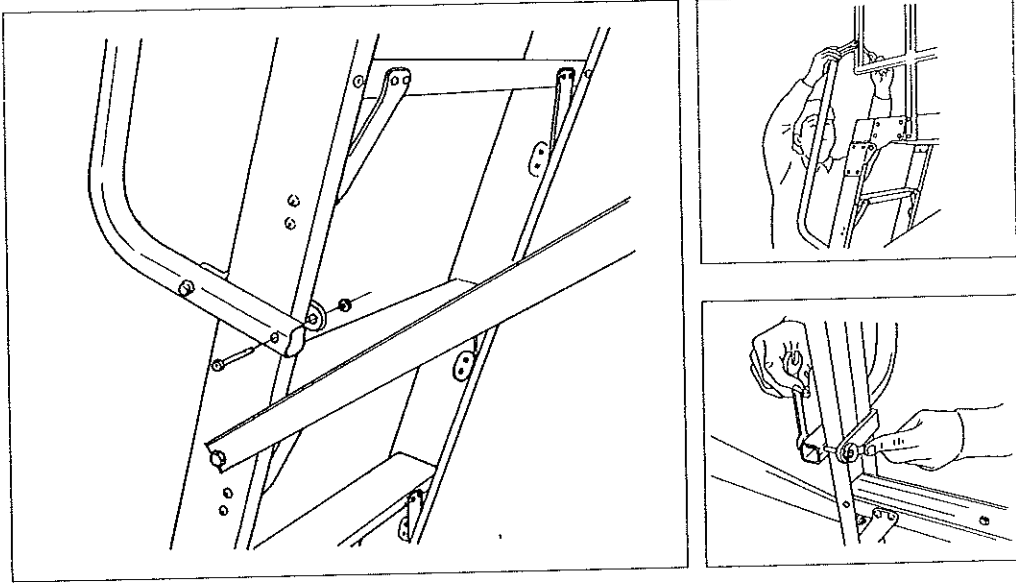
天板の穴と手摺の穴を合わせM6×35のボルト・ワッシャ2枚・ナットで固定してください。
手摺の裏表に注意してください。タラップ側は穴が1つ、副支柱枠側は穴が2つです。



7. タラップ用手摺を取り付けます。

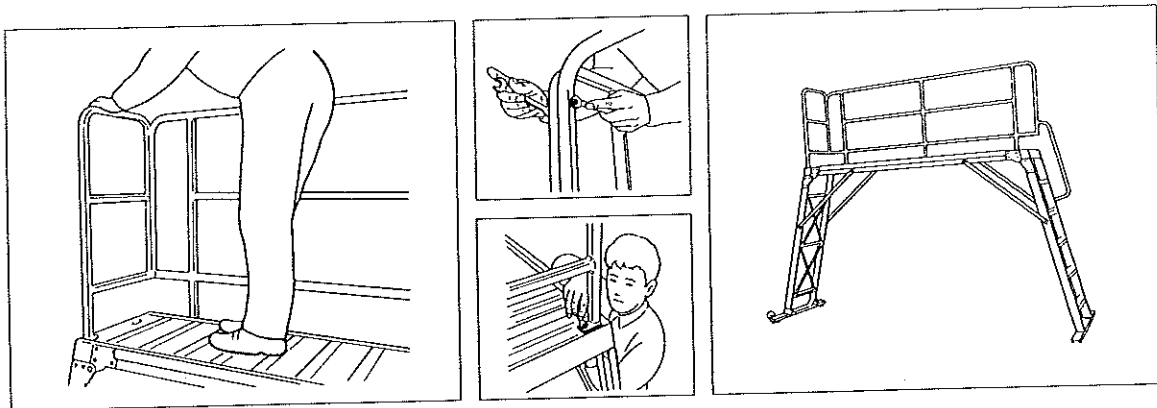
タラップ支柱をブラケットではさみ込み、先程取り付けした手摺の取付穴にM6×65のボルト・ワッシャ2枚・ナットで固定します。

タラップ支柱にもM6×40のボルト・ワッシャ2枚・ナットで手摺を固定します。

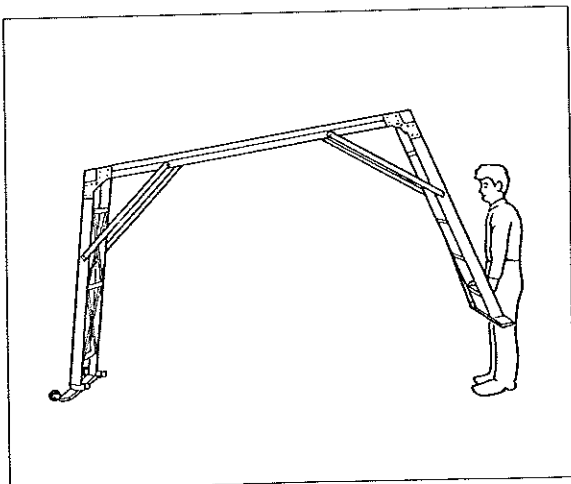


8. 副支柱枠上部手摺を取り付けます。

手摺どうしの穴を合わせM6×65のボルト・ワッシャ2枚・ナットで固定します。
天板にもM6×20のボルト・ワッシャ2枚・ナットで固定します。

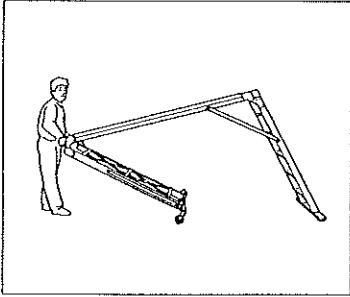


9. 移動するときは、タラップの最下段ステップを持ち上げてください。地面のうねりが大きい場所や、段差がある場所では移動させないでください。

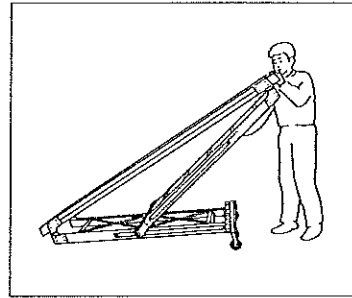
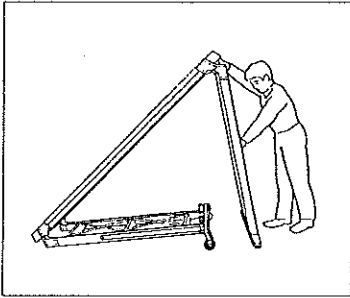


11 折り畳み作業台の折り畳み方法

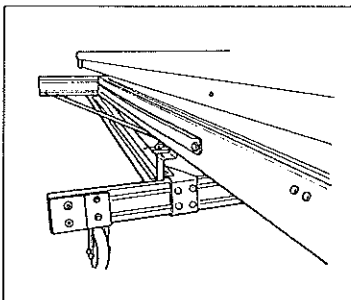
1. 手摺を外します。
2. 副支柱枠の開き止め金具を外し、支柱に固定します。
3. 天板を持ち上げ、タラップを押し込みます。



4. タラップの開き止め金具を外し、支柱に固定します。
5. 天板を持ち上げタラップを押し込みます。副支柱枠の上に折り畳んでください。



6. ズレ止めの上にステップ支柱が乗るようにします。



7. 持ち運ぶときは、2人でベースを持ってください。
天板を持ち上げるとタラップが開き危険です。

